

**BladeSymphony**

# **BladeSymphony BS2000 Virtage モデルアップ手順書**

第 4 版 2009 年 8 月

**HITACHI**

マニュアルはよく読み、保管してください。  
操作を行う前に、安全上の指示をよく読み、十分理解してください。  
このマニュアルは、いつでも参照できるよう、手近な所に保管してください。

---

## 重要なお知らせ

本書の内容の一部、または全部を無断で転載、複写することは固くお断りします。  
本書の内容について、改良のため予告なしに変更することがあります。  
本書の内容については万全を期しておりますが、万一ご不審な点や誤りなど、お気づきの  
ことがありましたらお買い求め先へご一報くださいますようお願いいたします。  
本書に準じないで本製品を運用した結果については責任を負いかねますので、あらかじめ  
ご了承ください。

---

## 登録商標・商標について

Microsoft, Windows, Windows Server は米国 Microsoft Corp.の米国およびその他の国におけ  
る登録商標または商標です。

---

## 著作権について

このマニュアルの内容はすべて著作権に保護されています。このマニュアルの内容の一部  
または全部を、無断で転載することは禁じられています。

Copyright© Hitachi, Ltd. 2009. All rights reserved.

# 目次

重要なお知らせ .....	2
登録商標・商標について .....	2
著作権について .....	2
1 お使いになる前に .....	4
1.1 事前に準備いただくこと .....	4
1.2 Virtage サポートサービス契約 .....	4
2 Virtage モデルアップ手順 .....	5
2.1 HVM Utility CD 入手 .....	5
2.2 HVM Utility CD 作成 .....	5
2.3 HVM ライセンスキー入手 .....	6
2.4 事前作業 .....	9
2.5 HVM ライセンス設定 .....	9

# 1

## お使いになる前に

この章では、Virtage モデルアップをする前に知っておいていただきたい内容について説明します。また、Virtage のことを HVM(Hitachi Virtualization Manager)と表記することがあります。

### 1.1 事前に準備いただくこと

Virtage モデルアップをする前に、お客様に以下の周辺機器をご用意いただく必要があります。

- ・ DVD-ROM ドライブ
- ・ HVM Utility CD
- ・ CD-R

### 1.2 Virtage サポートサービス契約

Virtage (Essential モデル)をご購入のお客様が Virtage (Enterprise モデル)に移行するためには、BS2000 Virtage Enterprise モデル サポートサービスの契約が必要です。詳しくは弊社営業にお問い合わせください。

# 2

## Virtage モデルアップ手順

この章では、Virtage モデルアップ手順について説明します。

### 2.1 HVM Utility CD 入手

HVM Utility CDに記載されているHVMメンテナンスツールのバージョンを確認してください。  
ご使用のHVMファームウェアに対応するHVMメンテナンスツールをお持ちでない場合は、対応するHVMメンテナンスツールが入っているHVM Utility CD(ISOイメージ)をBladeSymphonyのホームページ(※1)からダウンロードしてください。

HVM ファームウェア	HVM メンテナンスツール		
	1.4	1.5	2.0~
57-XX	×	×	○

(※1) BladeSymphonyのホームページは以下になります。  
<http://www.hitachi.co.jp/products/bladesymphony/>

### 2.2 HVM Utility CD 作成

2.1章でダウンロードしたHVM Utility CD(ISOイメージ)をISOイメージとしてCD-Rに書き込んでください。

項目	ファイル名
HVM Utility CD	HVM_Utility_CD_X.Y.Z.iso

X.Y.Z : HVM Utility CD バージョン

## 2.3 HVM ライセンスキー入手

HVM ライセンスキーの入手には、Virtage (Enterprise モデル)に移行したいサーバブレードのブレードシリアル番号(※1)を確認しておく必要があります。

- (※1) マネジメントモジュールの「DF コマンド」で確認します。  
マネジメントモジュールのファームウェアバージョンにより表示内容が異なる場合があります。

```
SVP>DF [Enter]                ← DFを入力します。

<< DF - Show field replaceable unit information. >>

-- Detail field replaceable unit information menu --
  C. Server chassis.
  M. Management module.
  S. Server blade.
  I. I/O board module.
  SW. Switch module.
  PS. Power supply module.
  T. Show mass of modules.
  A. All module.
  Q. Quit.
(C,M,S,I,SW,PS,T,A,[Q]) : S [Enter]    ← Sを入力します。
Select server blade (0-7,A=All,[Q=Quit]) : 0 [Enter] ← サーバブレード番号を入力します。
-- Server blade --
Slot          : 0

-- Board information --
Manufacturer   : SUPERMICRO
Product Name   : X8DTE-HTC01
Serial Number  : 91200021

-- Product information --
Manufacturer   : HITACHI
Product Name   : BladeSymphony E55
Part/Model Number : GVAE55A1-3NNN14X
Product Version : 0020G55100
Serial Number   : 4600B60 T901000001 ← ブレードシリアル番号を確認します。

-- 以下省略 --
```

ご契約者様専用ページから HVM ライセンスキーを入手する手順を以下に示します。

- (1) サポートサービスのホームページから、ご契約者様専用ページにログインします。  
サポートサービスのホームページは以下になります。

<http://www.hitachi-middleware.com/>

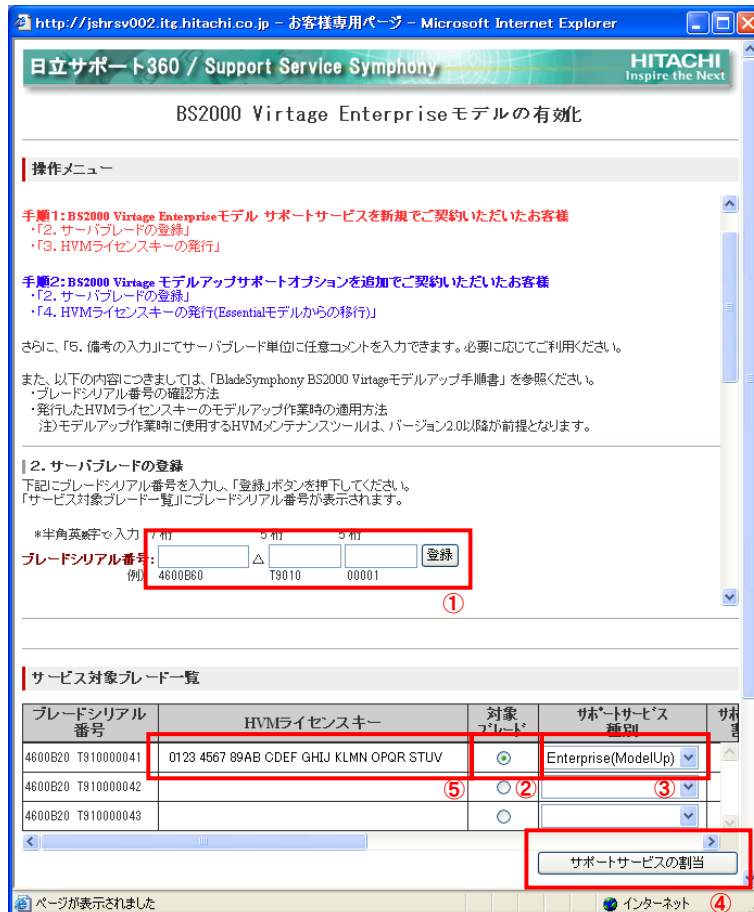
ご契約者様専用ページにログインするためには、サポートサービス契約時に発行されるユーザ ID とパスワードが必要になります。

- (2) 画面右のメニューから、「BS2000 Virtage 有効化」メニューを選択します。

画面右のメニュー	
	HOME
	<a href="#">ご契約内容一覧</a>
	<a href="#">お問い合わせ</a>
	~
	<a href="#">BS2000 Virtage 有効化</a>

(3) BS2000 Virtage Enterprise モデルの有効化画面が表示されます。

- ① ブレードシリアル番号を入力し、ご契約のサーバブレードをすべて登録します。  
(すべて登録している場合は、本手順を行う必要はありません。)
- ② サポートサービス対象とするサーバブレードを1つ選択します。
- ③ サポートサービス種別で「Enterprise」または、「Enterprise(ModelUp)」を選択します。
- ④ 「サポートサービスの割当」ボタンを押します。
- ⑤ HVM ライセンスキーが表示されます。



※ 画面イメージについては、予告なしに変更することがあります。



- ・「Enterprise(ModelUp)」は、BS2000 Virtage Essential モデル サポートサービスから、BS2000 Virtage Enterprise モデル サポートサービスへ移行する場合に選択してください。



## 2.4 事前作業

HVM ライセンス設定をする時の事前作業を以下に示します。

項目	備考
全 LPAR の停止	ユーザーズガイドの「ゲスト OS のシャットダウン、LPAR の Deactivate 方法」を参照してください。
サーバブレードの停止	ユーザーズガイドの「HVM の終了」を参照してください。
HVM モードの設定	ユーザーズガイドの「HVM モードの設定」を参照してください。
EFI の設定	ユーザーズガイドの「EFI の設定」を参照してください。

## 2.5 HVM ライセンス設定

HVMメンテナンスツールのバージョンにより表示内容が異なる場合があります。

- (1) サーバブレード前面のUSBポートにDVD-ROMドライブを接続し、DVD-ROMドライブにHVM Utility CDを入れます。  
ご使用のHVMファームウェアに対応するHVMメンテナンスツールを使用しているか確認してください。詳細については、2.1～2.2章を参照してください。
- (2) サーバブレードの電源を投入します。  
HVM 起動時に HVM Utility CD を入れた DVD-ROM ドライブがサーバブレードに接続されている場合は、自動的に HVM メンテナンスツールを起動します。
- (3) HVM メンテナンスツールが起動します。  
「3. HVM Model Upgrade」を選択します。

```
<< HVM Maintenance Tool(Version X.X) >>
--- HVM Firmware Information ---
Bank#  Version      Select
  0     VV-RR(TT-KK)  Active
  1     VV-RR(TT-KK)  Alternate
--- HVM License Information ---
HVM License      [Disable]

--- Menu ---
1. Update HVM Firmware
2. Change HVM F/W Active Bank
3. HVM Model Upgrade
4. Show Verup License Key
5. Recover HVM Configuration
Q. Quit and Reboot
Select : 3 [Enter]
```

- (4) HVMライセンスキー入力が必要です。2.3章で入手したHVMライセンスキーを入力します。  
スペースを入れずに連続入力してください。

```
<< HVM Model Upgrade >>
Enter HVM Enable License Key : XXXXXXXX [Enter]
```

- (5) <Before>に変更前のHVMライセンスの状態、<After>に変更後のHVMライセンスの状態を表示します。

```
<Before>
HVM License [Disable]

<After>
HVM License [Enable]
```

- (6) 「Confirm? (Y/[N])」で「Y」を入力します。  
「N」を入力した場合は、(3)の画面に戻ります。

```
Confirm? (Y/[N]) : Y [Enter]
```

- (7) 変更完了のメッセージが表示されます。[Enter]キーを押します。

```
[0000] HVM Model Upgrade is successfully finished.
*** HIT ENTER KEY ***
```

エラーメッセージが出力された場合は、以下の完了コードを参照し対処願います。

完了コード	説明	対処方法
0002	HVMライセンスキーが間違っている可能性があります。	HVMライセンスキーを入手し直して、HVMメンテナンスツールを再実行してください。何度か試しても問題が解決されない場合は、サポートサービスにお問い合わせください。
FFFF	HVMライセンス設定に失敗しました。	サポートサービスにお問い合わせください。

- (8) 変更後の HVM ライセンスの状態が表示されますので、Enable に変更されていることを確認します。  
「Q. Quit and Reboot」を選択し、HVM メンテナンスツールを終了させます。

```
<< HVM Maintenance Tool(Version X.X) >>
--- HVM Firmware Information ---
Bank#  Version      Select
  0     VV-RR(TT-KK)  Active
  1     VV-RR(TT-KK)  Alternate
--- HVM License Information ---
HVM License      [Enable] ← Enableに変更されていることを確認する。

--- Menu ---
1. Update HVM Firmware
2. Change HVM F/W Active Bank
3. HVM Model Upgrade
4. Show Verup License Key
5. Recover HVM Configuration
Q. Quit and Reboot
Select : Q [Enter]
```

- (9) DVD-ROM ドライブから HVM Utility CD を取り出し、サーバブレード前面の USB ポートから DVD-ROM ドライブを取り外します。  
「Quit HVM Maintenance Tool? (Y/[N])」で「Y」を入力し、サーバブレードをリブートします。「N」を入力した場合は、(3)の画面に戻ります。

```
<< Quit and Reboot >>
Quit HVM Maintenance Tool? (Y/[N]) : Y [Enter]
```

---

**BladeSymphony BS2000**  
**Virtage モデルアップ手順書**

第 4 版 2009 年 8 月

無断転載を禁止します。

---

---

**株式会社 日立製作所**  
**エンタープライズサーバ事業部**

〒259-1392 神奈川県秦野市堀山下 1 番地

---

<http://www.hitachi.co.jp/>